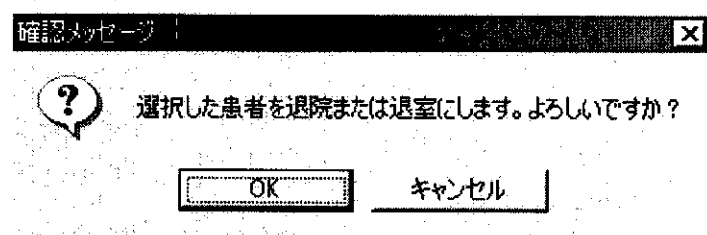


3 ボタンの説明

(1) 退院・退室ボタン

確認メッセージ表示後、選択した患者データに退院・退室の指示を行います。

[確認メッセージ]



「OK」ボタンをクリックすると選択した患者データに退院・退室の指示を行います。

「キャンセル」ボタンをクリックすると退院・退室ウィンドウに戻ります。

(2) 終了ボタン

メインメニューに戻ります。

6. 4. 2 病室変更

病棟: 001: OPE

変更する患者の選択:

病室:	患者名(患者ID):
101	<input checked="" type="checkbox"/> A(A)
102	<input type="checkbox"/> B(B)
103	
104	
105	

変更する患者をリストから選択して下さい。(複数可)

変更先の病室選択:

病室:	変更先の患者名(患者ID):
101	
102	
103	
104	
105	

変更

終了

患者が同じ病棟内で病室を移る場合に病室の情報を変更するウィンドウです。病棟は「環境設定—基本情報設定」で設定した病棟が表示されます。

1 変更する患者の選択

(1) 病室の選択

病室リストから病室を1つ選択します。選択した病室に入院している患者名と患者IDを患者名リストに一覧表示します。

(2) 患者の選択

病室を移動する患者を患者名リストから選択します。一度に複数の患者を選択することが可能です。

患者名(患者ID):

<input checked="" type="checkbox"/> A(A)
<input type="checkbox"/> B(B)

チェックをすると選択したことになり、チェックをはずすと未選択になります。

2 変更先の病室を選択

(1) 病室の選択

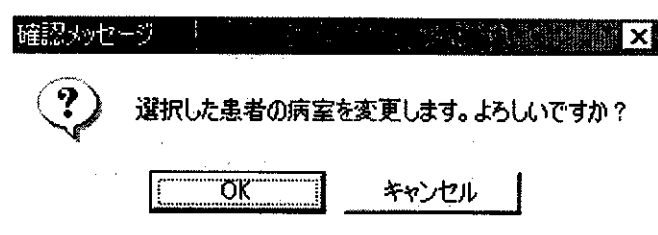
病室リストから病室を1つ選択します。選択した病室に入院している患者名と患者 ID を患者名リストに一覧表示します。「変更」ボタンをクリックすると、変更先の病室に患者データが修正され患者名リストに追加されます。

3 ボタンの説明

(1) 変更ボタン

確認メッセージ表示後、選択した患者データの病室を変更先の病室に修正されます。

[確認メッセージ]



「OK」ボタンをクリックすると選択した患者データの病室を変更先の病室に修正されます。
「キャンセル」ボタンをクリックすると病室変更に戻ります。

(2) 終了ボタン

メインメニューに戻ります。

6. 5 患者数推移

6. 5. 1 病室別患者数推移－条件設定

一定の期間内において、病室別または1病棟全体で発熱・下痢・発疹等の症状がある患者数を検索し集計する条件を設定するウィンドウです。検索方法はAND条件またはOR条件いずれかの指定で行えます。下痢・発疹などの条件は「環境設定－基本条件設定」で設定した診断項目が表示されます。

1 基本条件の設定

(1) 日付の範囲入力

日付の範囲を西暦で年4桁、月2桁、日2桁で入力します。範囲の終了日付は現在日が自動的に表示されていますが、現在日より前の日付であれば書き換えることも可能です。日付を書き換える場合は、「Back space」キーで入力済みの日付を消してから書き換えて下さい。

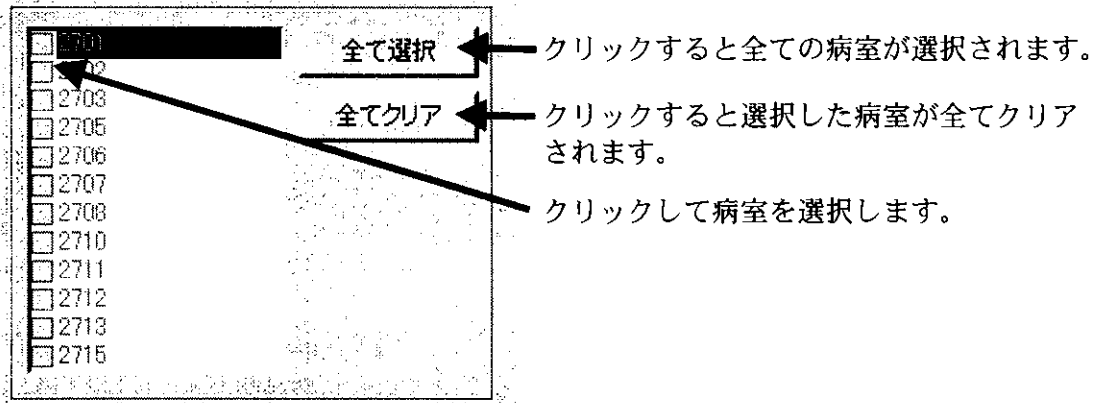
①日付クリアボタン

「日付クリア」をクリックすると入力中の日付がクリアになり、範囲の終了日付は現在日が自動的に表示されます。

(2) 病室別・病棟の選択

「病室別」、「病棟」いずれかを選択します。

「病室別」の場合は病室リストから集計する病室を選択します。



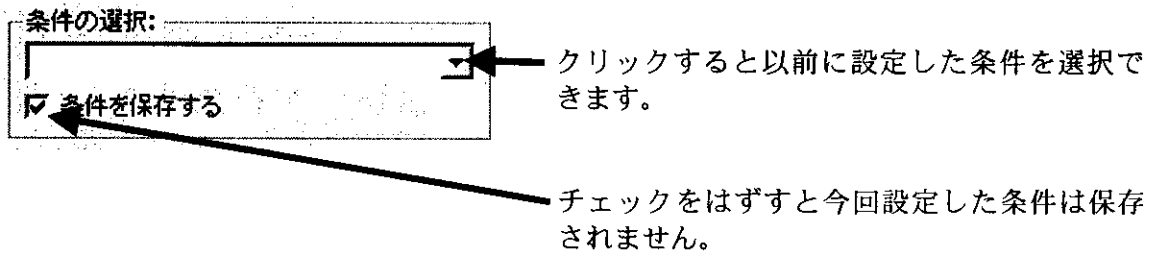
「病棟」を選択すると下記のようにになります。



「病棟」は「環境設定—基本情報設定」で選択した病棟が検索・集計の対象になります。

2 層別の条件

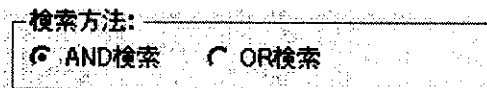
(1) 条件の選択



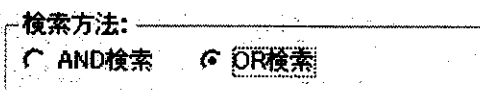
(2) 検索方法の選択

「AND検索」、「OR検索」いずれかを選択します。

「AND検索」を選択すると下記のようにになります。



「OR検索」を選択すると下記のようにになります。



(3) 条件の設定

①発熱・CRP・WBCの条件

発熱・CRP・WBCの左にある「□」をクリックし、右にあるボックスに条件とする値を入力します。チェックをはずすと、条件とする値もクリアされます。

“37℃”以上の熱がある患者を集計する場合は下記のように入力します。

発熱 \geq 37

クリックします。

条件とする値“37”を入力します。

②下痢・発疹の条件

下痢・発疹の左にある「□」をクリックします。

下痢の診断がある患者を集計する場合は下記のように入力します。

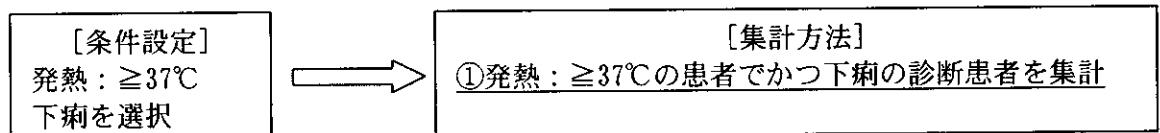
下痢

クリックします。

(4) AND条件とOR条件の違い

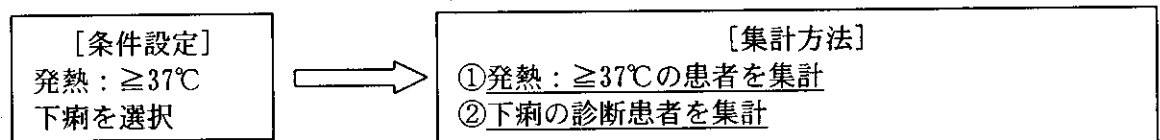
①AND条件

設定している条件が全て一致している患者のみを集計します。



②OR条件

設定している条件のそれぞれに一致している患者のみを集計します。



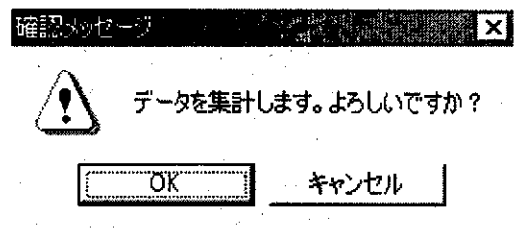
OR条件は、「病棟」を選択しているときに有効です。

3 ボタンの説明

(1) グラフボタン

基本条件と層別条件の入力がされていれば確認メッセージ表示後、検索・集計し結果を「グラフ表示ウィンドウ」に表示します。

[確認メッセージ]



「OK」ボタンをクリックすると検索・集計をします。

「キャンセル」ボタンをクリックすると条件設定ウィンドウに戻ります。

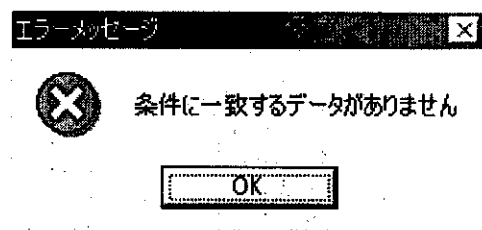
[集計中のメッセージ]

集計中はウィンドの下に下記のメッセージが表示されます。



[一致するデータがない場合のエラーメッセージ]

検索・集計するデータがない場合は下記のエラーメッセージが表示されます。

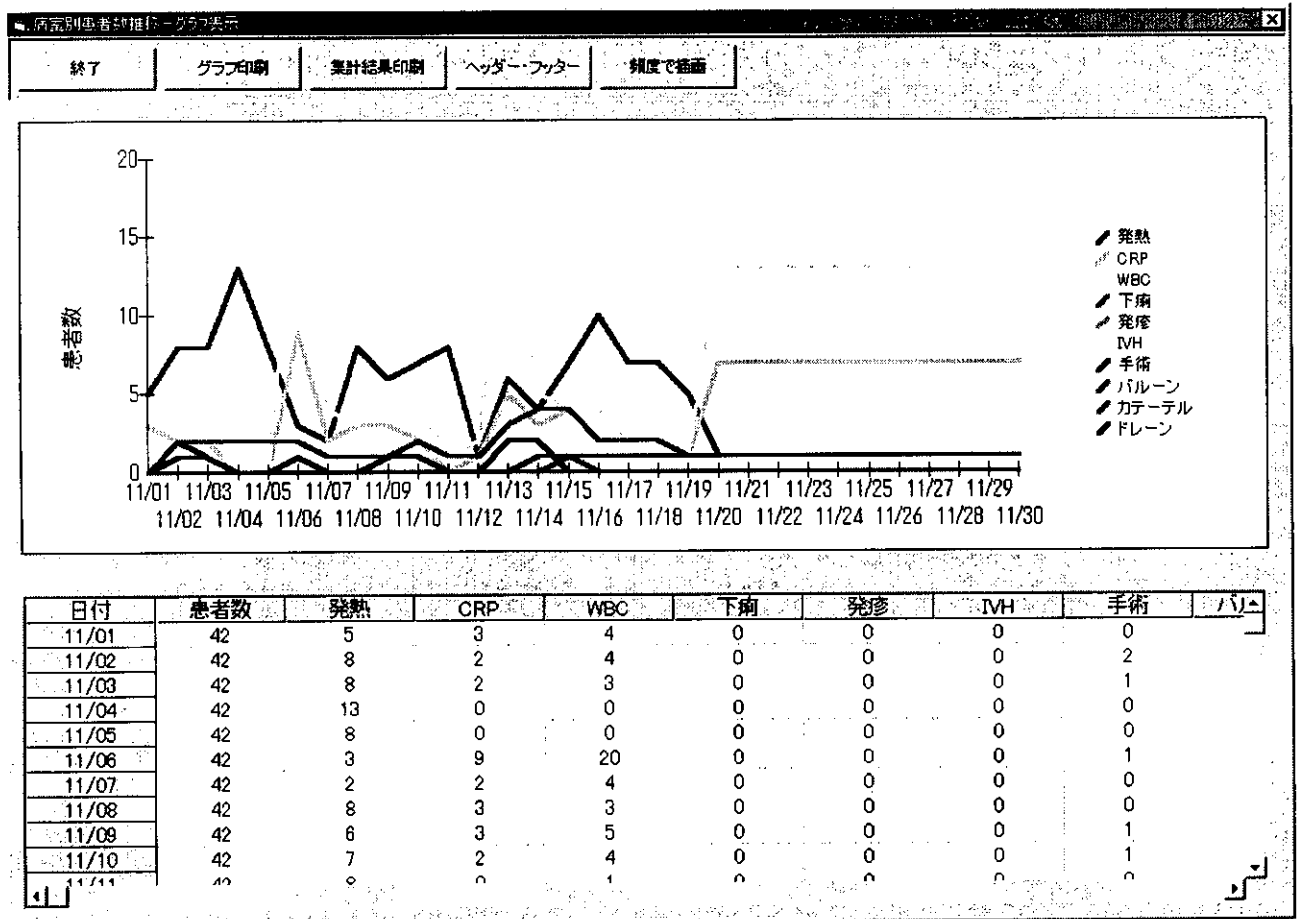


「OK」ボタンをクリックし条件設定をなおして下さい。

(2) 終了ボタン

メインメニューに戻ります。

6. 5. 2 病室別患者数推移—グラフ表示



一定期間内で病室別または1病棟全体で発熱・下痢・発疹等の症状がある患者数を検索・集計しその結果を集計表とグラフで表すウィンドウです。

1 AND条件で検索・集計をした場合

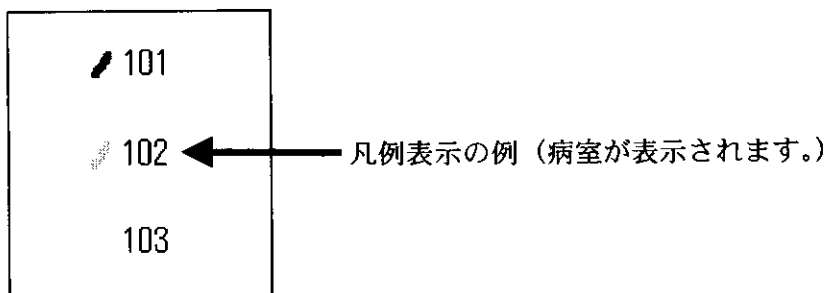
①病棟別の場合

設定している条件が全て一致している患者のみを集計しますので、グラフ(凡例)は下記のような表示になります。集計表とグラフは1層別となります。



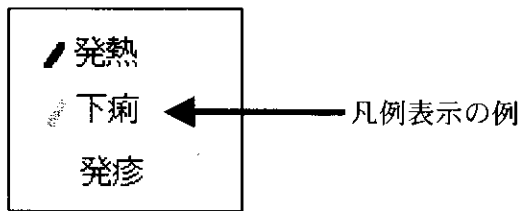
②病室別の場合

病室別に設定している条件が全て一致している患者のみを集計しますので、グラフ(凡例)は下記のような表示になります。凡例に表示されるのは病室です。



2 OR条件で検索・集計をした場合

設定している条件のそれぞれに一致している患者のみを集計しますので、凡例は下記のような表示になります。集計表とグラフは条件設定分の層別となります。

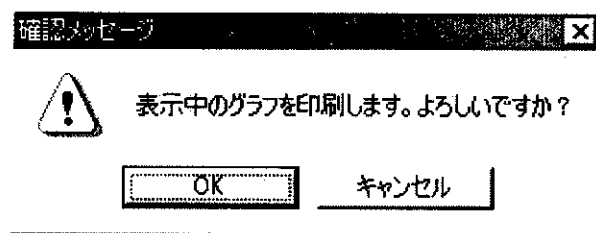


3 ボタンの説明

(1) 終了ボタン

条件設定ウィンドウに戻ります。

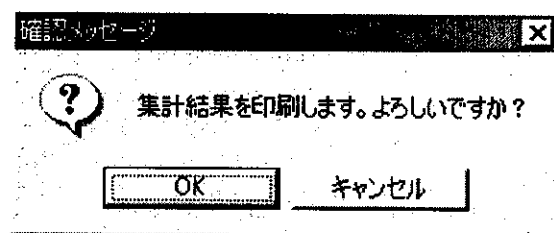
(2) グラフ印刷ボタン



「OK」ボタンをクリックすると表示中のグラフを印刷します。

「キャンセル」ボタンをクリックするとグラフ表示ウィンドウに戻ります。

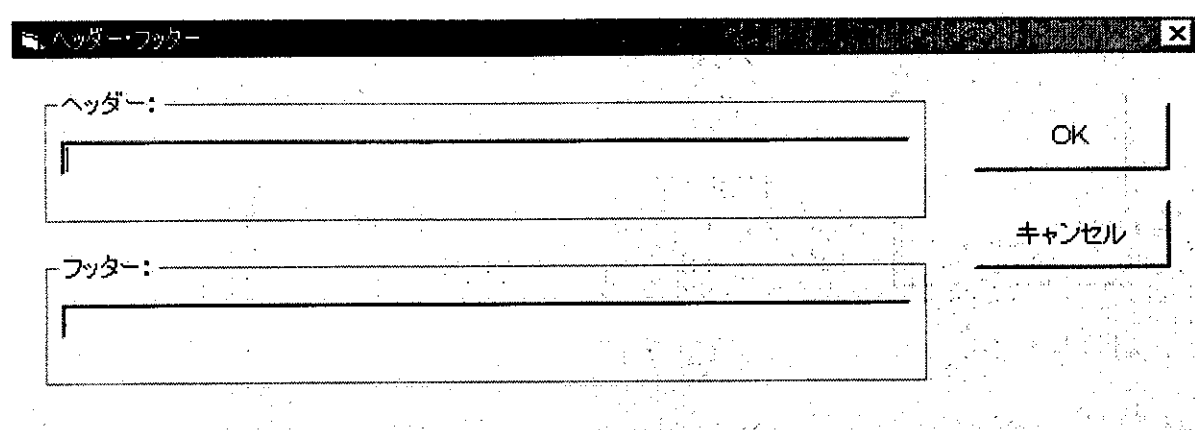
(3) 集計結果印刷ボタン



「OK」ボタンをクリックすると集計結果を印刷します。

「キャンセル」ボタンをクリックするとグラフ表示ウィンドウに戻ります。

(4) ヘッダー・フッターボタン



The image shows a dialog box window titled "ヘッダー・フッター" (Header/Footer). It contains two text input fields. The first field is labeled "ヘッダー:" (Header) and the second is labeled "フッター:" (Footer). To the right of the input fields are two buttons: "OK" and "キャンセル" (Cancel). The dialog box has a standard Windows-style title bar with a close button (X) in the top right corner.

ヘッダー・フッターを半角60文字（全角で30文字）以内で入力します。

「OK」ボタンをクリックすると入力したヘッダー・フッターをグラフに表示します。

「キャンセル」ボタンをクリックするとグラフ表示ウィンドウに戻ります。

(5) 頻度で描画

グラフおよび集計結果を頻度で表示します。

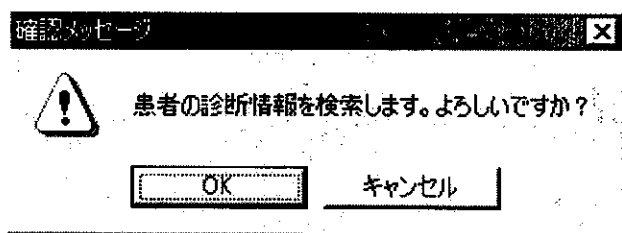
4 患者情報・細菌検査結果の検索・一覧表示

(1) 患者の診断情報検索

日付	患者数	発熱	CRP	
11/01	42	5	3	
11/02	42	8	2	
11/03	42	8	2	
11/04	42	13	0	
11/05	42	0	0	

← クリックする

集計表の数値を表示しているセル（日付、患者数のセルは除く）をクリックすると確認メッセージが表示されます。



「OK」ボタンをクリックすると患者の診断情報を検索し一覧表示します。
「キャンセル」ボタンをクリックするとグラフ表示ウィンドウに戻ります。

(2) 患者診断情報一覧

病室別患者の推定患者診断情報一覧

検査情報検索 データ数: 5

日付	病棟	病室	患者ID	発熱(°C)	下痢	発疹	IVH	手術	バルーン	カテーテル	ドレ
20001101	015-2-7W	2702	7718471	38.7	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
20001101	015-2-7W	2705	0624900	37.4	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
20001101	015-2-7W	2706	7775776	37	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
20001101	015-2-7W	2708	7851499	37	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
20001101	015-2-7W	2712	1977547	37.2	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし

検索した患者診断情報の一覧表示ウィンドウです。

1 細菌検査結果の検索

表示中のデータから特定の患者を1人選択します。

	日付	病棟	病室	患者ID	発熱(°C)	下痢
*	20001101	015-2-7W	2702	7718471	38.7	なし
	20001101	015-2-7W	2705	0624900	37.4	なし

選択するとその行が紫色に変わります。

「検査情報検索」ボタンをクリックします。日付指定ウィンドウが表示されるので、範囲を指定して「OK」ボタンをクリックします。

細菌検査データ検索の日付指定

日付: 2000年 11月 01日 ~ 2001年 03月 01日 日付クリア

OK

キャンセル

「OK」ボタンをクリックすると指定した範囲で細菌検査結果を検索します。

「キャンセル」ボタンをクリックすると患者診断情報の一覧表示ウィンドウに戻ります。

2 ボタンの説明

(1) 検査情報検索ボタン

特定の患者について細菌検査結果を検索します。

(2) 戻るボタン

グラフ表示ウィンドウに戻ります。

(3) 細菌検査結果情報一覧

No	受付日	病棟	病室	診療科	感染症	基礎疾患	検査材料	分離菌名	薬剤1
1	20001114	2-7W		整形外科	その他の感染		非開放性 膿	S.aureus(MRS ABPC	>16
2	20001115	2-6W		2内			喀出痰	C.albicans	
3	20001120	2-7W		整形外科	その他の感染		その他	Corynebacter	
4	20001121	2-7W					皮膚	Corynebacter	
4								E.faecalis ABPC	2.0
5	20001127	2-7W		2内			その他	Corynebacter ABPC	>16

特定患者の細菌検査結果情報の一覧表示ウィンドウです。

1 ボタンの説明

(1) 範囲指定

検索する日付範囲の再指定を行えます。

「OK」ボタンをクリックすると指定した範囲で細菌検査結果を検索します。

「キャンセル」ボタンをクリックすると細菌検査結果情報の一覧表示ウィンドウに戻ります。

(2) 戻るボタン

患者診断情報の一覧表示ウィンドウに戻ります。

6. 5. 3 病棟別患者数推移－条件設定

一定の期間内において、ある特定の病棟で発熱・下痢・発疹等の症状がある患者数を検索し集計する条件を設定するウィンドウです。下痢・発疹などの抽出条件は「環境設定－基本条件設定」で設定した診断項目が表示されます。

1 基本条件の設定

(1) 日付の範囲入力

日付の範囲を西暦で年4桁、月2桁、日2桁で入力します。範囲の終了日付は現在日が自動的に表示されていますが、現在日より前の日付であれば書き換えることも可能です。日付を書き換える場合は、「Back space」キーで入力済みの日付を消してから書き換えて下さい。

①日付クリアボタン

「日付クリア」をクリックすると入力中の日付がクリアになり、範囲の終了日付は現在日が自動的に表示されます。

(2) 病棟の選択

病棟リストから特定の病棟を選択します。

選択した病棟が、グラフ表示ウィンドウでの層別になります。

上記の例では“OPE”と“ICU”でそれぞれ抽出条件毎にデータを検索・集計します。

2 抽出の条件

(1) 条件の選択

条件の選択:

条件を保存する

クリックすると以前に設定した条件を選択できます。

チェックをはずすと今回設定した条件は保存されません。

(2) 条件の設定

①発熱・CRP・WBCの条件

発熱・CRP・WBCの左にある「」をクリックし、右にあるボックスに条件とする値を入力します。チェックをはずすと、条件とする値もクリアされます。

“37℃”以上の熱がある患者を集計する場合は下記のように入力します。

発熱 \geq 37

クリックします。

条件とする値“37”を入力します。

②下痢・発疹の条件

下痢・発疹の左にある「」をクリックします。

下痢の診断がある患者を集計する場合は下記のように入力します。

下痢

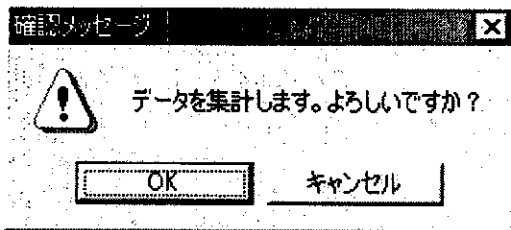
クリックします。

3 ボタンの説明

(1) グラフボタン

基本条件と層別条件の入力がされていれば確認メッセージ表示後、検索・集計し結果を「グラフ表示ウィンドウ」に表示します。

[確認メッセージ]



「OK」ボタンをクリックすると検索・集計をします。

「キャンセル」ボタンをクリックすると条件設定ウィンドウに戻ります。

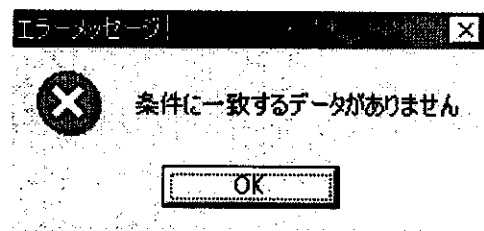
[集計中のメッセージ]

集計中はウィンドウの下に下記のメッセージが表示されます。



[一致するデータがない場合のエラーメッセージ]

検索・集計するデータがない場合は下記のエラーメッセージが表示されます。

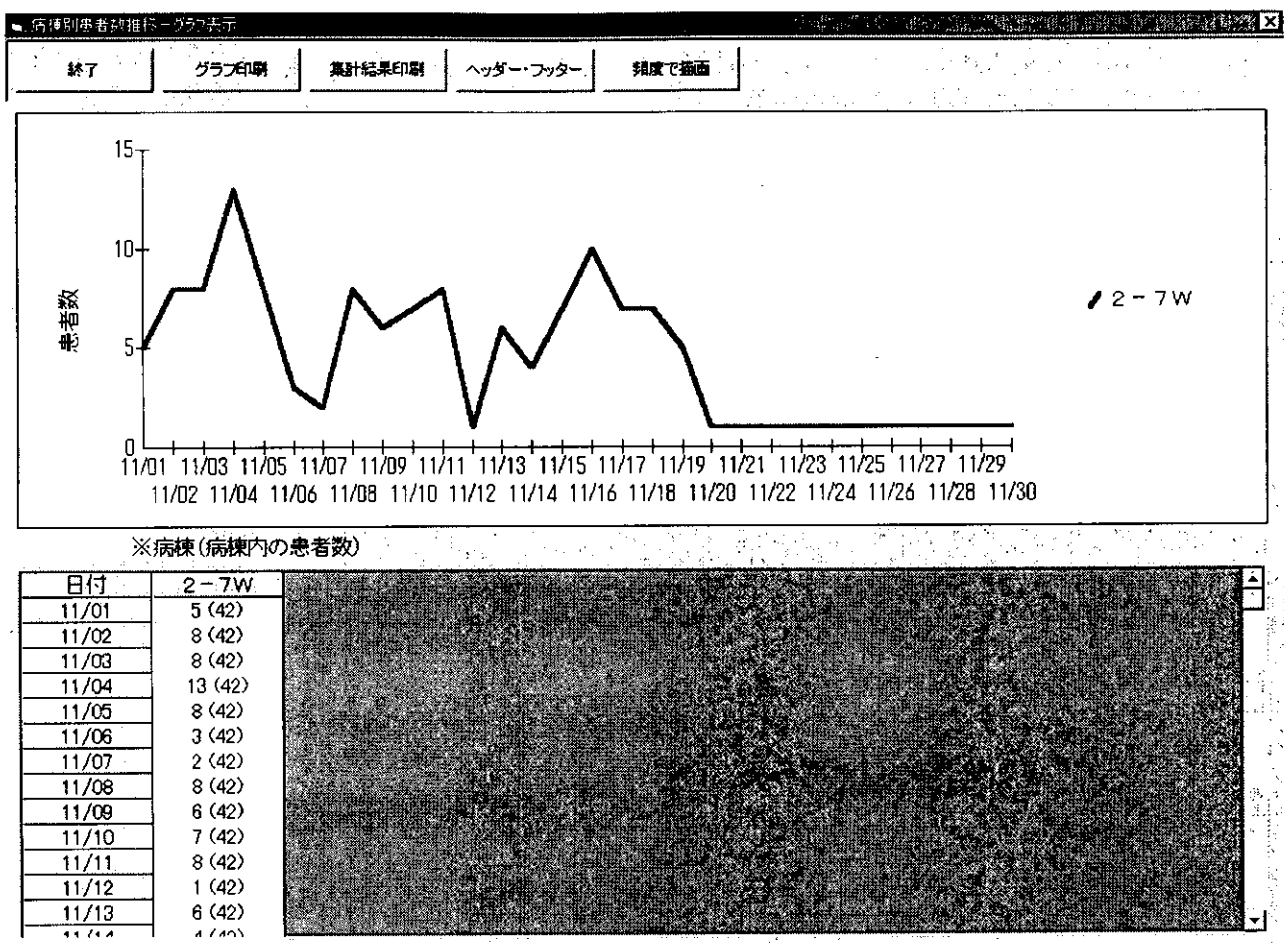


「OK」ボタンをクリックし条件設定をなおして下さい。

(2) 終了ボタン

メインメニューに戻ります。

6. 5. 4 病棟別患者数推移—グラフ表示

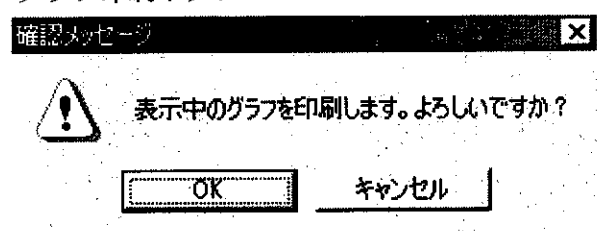


一定期間内に特定の病棟ごとに発熱・下痢・発疹等の症状がある患者数を検索・集計しその結果を集計表とグラフで表すウィンドウです。

1 ボタンの説明

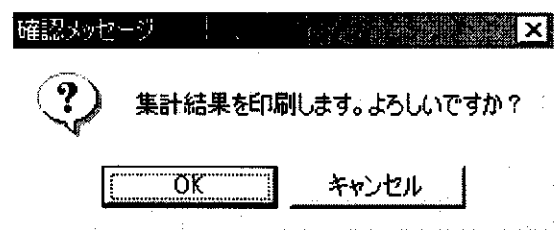
(1) 終了ボタン
条件設定ウィンドウに戻ります。

(2) グラフ印刷ボタン



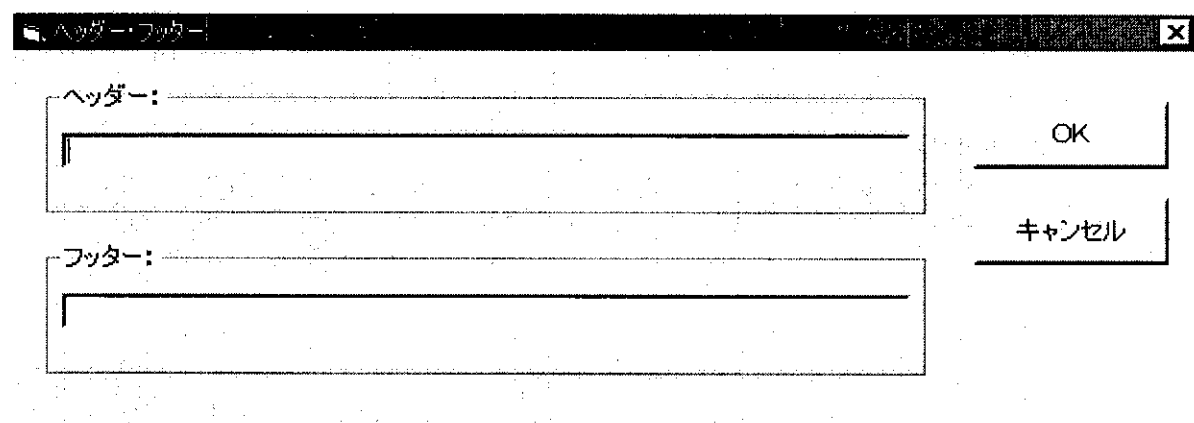
「OK」ボタンをクリックすると表示中のグラフを印刷します。
「キャンセル」ボタンをクリックするとグラフ表示ウィンドウに戻ります。

(3) 集計結果印刷ボタン



「OK」ボタンをクリックすると集計結果を印刷します。
「キャンセル」ボタンをクリックするとグラフ表示ウィンドウに戻ります。

(4) ヘッダー・フッターボタン



ヘッダー・フッターを半角60文字（全角で30文字）以内で入力します。

「OK」ボタンをクリックすると入力したヘッダー・フッターをグラフに表示します。
「キャンセル」ボタンをクリックするとグラフ表示ウィンドウに戻ります。

(5) 頻度で描画

グラフおよび集計結果を頻度で表示します。

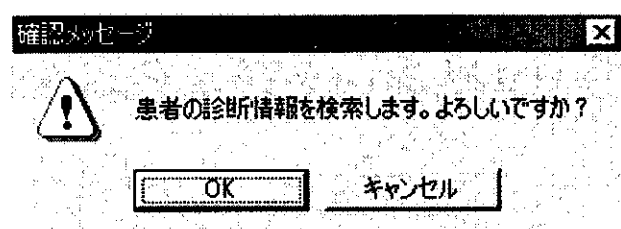
2 患者情報・細菌検査結果の検索・一覧表示

(1) 患者の診断情報検索

日付	2-7W
11/01	5 (42)
11/02	8 (42)
11/03	8 (42)
11/04	13 (42)

← クリックする

集計表の数値を表示しているセル（日付のセルは除く）をクリックすると確認メッセージが表示されます。



「OK」ボタンをクリックすると患者の診断情報を検索し一覧表示します。
「キャンセル」ボタンをクリックするとグラフ表示ウィンドウに戻ります。